

運送業界の健康支援を生きがいに

207 意識消失による大事故とSAS

8月、高速バス横転炎上という大事故のニュースが飛び込んできました。ノーブレーキでガードレールに追突したことから、ドライバーの意識消失による健康起因事故として、すでに調査が始まっています。55歳のドライバーは少し肥満気味であったが、過去の健診結果に異状がなく、原因究明は難しいとされています。

●原因は睡眠障害も?

意識消失による事故としてまず挙げられるのが、脳・心臓疾患です。多くの方が「突然死」にもなりうる疾患として、今回も疑われているかと思いますが、実は意識消失の原因はそれだけではなく、睡眠時無呼吸症候群(SAS)

という睡眠障害があります。

SASは睡眠中に呼吸がでない無呼吸状態が、重症者では2分程度も続き、昼間に意識消失といわれる深睡眠に陥ります。また、毎日の呼吸停止による、血管への強い圧力が長時間、さらに長年にわたって続くことにより、脳・心臓疾患をも誘発します。

そしてSASという病気のもう一つの特徴は、症状が睡眠中のため、自分ではわからないということ。家族など周囲の人が呼吸の停止や大きないびきを指摘して、初めて受診するケースが一般的です。幸いにもバス、トラック

など運輸関係者には、自宅で行えるSASスクリーニング検査があり、国交省からも健康起因事故防止対策の一環として推奨されていることほご存じの通りです。

●50歳代、肥満者の6割はSAS

ここで、大変興味深いデータがあります。SASスクリーニング検査の判定結果分析では、50歳代のBMI25以上の肥満者では、バスで58%、トラックで63%がSASとなっています(2021年度OCHIS調査)。つまり、中高年では肥満者の約6割がSASと考えられます。事故を未然に防ぎ命を守るためにも、ドライバーさんには、必ずSAS検査を受けさせてください。

●SASオンラインセミナー

9月14日、筆者が講師を務めるSASオンラインセミナー(全ト協主催)が開催されます。今回はステップ3(応用編)になりますが、ぜひご視聴ください。

(次回は10月13日号に掲載)



《全日本トラック協会 SAS 検査受託機関》
NPO 法人 ヘルスケアネットワーク (OCHIS)

副理事長 作本 貞子

「安全と健康を推進する協議会(両輪会)」代表
国土交通省健康起因事故対策協議会委員

TEL : 06-6965-3666

FAX : 06-6965-5261

東京オフィス TEL : 03-3295-1271

E-mail sakumoto@ochis-net.com

HP <http://sas.ochis-net.jp/>